

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成27年2月5日 (2015.2.5)

【公開番号】特開2013-195611(P2013-195611A)

【公開日】平成25年9月30日 (2013.9.30)

【年通号数】公開・登録公報2013-053

【出願番号】特願2012-61521(P2012-61521)

【国際特許分類】

G 0 2 B 7/28 (2006.01)

G 0 3 B 13/36 (2006.01)

G 0 2 B 7/36 (2006.01)

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

H 0 4 N 5/232 (2006.01)

H 0 4 N 101/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 2 B 7/11 N

G 0 3 B 3/00 A

G 0 2 B 7/11 D

H 0 4 N 5/225 B

H 0 4 N 5/232 H

H 0 4 N 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成26年12月15日 (2014.12.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

撮影レンズと、

上記撮影レンズを通過した光を受光して電気信号に変換して画像データを生成する撮像部と、

上記画像データが表示される表示部と、

を備え、

所定の条件を満たす場合に、上記撮影レンズを至近側の所定位置に移動させるとともに、上記画像データから焦点情報を算出し、上記焦点情報を上記表示部に表示する表示モードを有することを特徴とする撮像装置。

【請求項 2】

上記所定の条件を満たす場合とは、上記撮像装置の操作部が操作された場合であることを特徴とする

請求項 1 に記載の撮像装置。

【請求項 3】

上記焦点情報とはエッジ情報であり、

上記表示モードとは、上記画像データの上記エッジ情報を視認可能に表示させるモードであることを特徴とする

請求項 1 または 2 に記載の撮像装置。

【請求項 4】

上記撮影レンズを移動させながら上記画像データに基づいて上記画像データに含まれる複数のエリアごとの合焦状態を検出する合焦状態検出手段を更に備え、

上記所定の条件を満たす場合とは、上記合焦状態検出手段が検出した合焦状態から、上記複数のエリアの少なくとも一つのエリアに合焦位置が存在し、かつ上記複数のエリアの所定のエリアにおいて上記撮影レンズの最至近位置に対応する撮影距離より上記撮像装置側に被写体が存在すると判断された場合であることを特徴とする

請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の撮像装置。

【請求項 5】

上記撮影レンズを移動させながら上記画像データに基づいて上記画像データに含まれる複数のエリアごとの合焦状態を検出する合焦状態検出手段を更に備え、

上記所定の条件を満たす場合とは、上記合焦状態検出手段が検出した合焦状態から、上記複数のエリアの全てのエリアにおいて上記撮影レンズの最至近位置に対応する撮影距離より上記撮像装置側に被写体が存在すると判断された場合であることを特徴とする

請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の撮像装置。

【請求項 6】

上記所定の条件を満たす場合とは、上記撮影レンズを至近側の上記所定位置に移動させる前の位置である移動前レンズ位置と至近側の上記所定位置との差が所定値以上の場合であることを特徴とする

請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の撮像装置。

【請求項 7】

上記撮影レンズを上記移動前レンズ位置から上記所定位置に移動させながら上記画像データに基づいて上記画像データに含まれる複数のエリアごとの合焦状態を検出する合焦状態検出手段を更に備え、

上記合焦状態検出手段が検出した合焦状態から、上記複数のエリアの少なくとも一つのエリアに合焦位置が存在し、かつ上記複数のエリアに上記合焦位置が上記撮影レンズの最至近位置に相当する焦点検出エリアが存在する場合には、上記表示部に上記焦点検出エリアを表示することを特徴とする請求項 6 記載の撮像装置。

【請求項 8】

上記撮影レンズの至近側の上記所定位置とは、最至近位置であることを特徴とする請求項 1 から 7 のいずれか 1 項に記載の撮像装置。

【請求項 9】

撮影レンズを通過した光を受光して電気信号に変換して画像データを生成するステップと、

上記画像データを表示されるステップと、

所定の条件を満たす場合に、上記撮影レンズを至近側の所定位置に移動させ、上記画像データから焦点情報を算出し、上記焦点情報を表示させるステップと、
を実行させることを特徴とする表示処理方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

本発明に係る撮像装置は、撮影レンズと、撮影レンズを通過した光を受光して電気信号に変換して画像データを生成する撮像部と、生成された画像データが表示される表示部と、を備え、所定の条件を満たす場合に、撮影レンズを至近側の所定位置に移動させるとともに、画像データから焦点情報を算出し、焦点情報を表示部に表示する表示モードを有することを特徴とする。